

奈良市消防局マクドナルド隊！ 奈良クラブ（Jリーグ）と火災予防イベントを実施！

奈良市消防局

中央消防署では秋季火災予防運動に併せてマクドナルド奈良紀寺店とコラボイベントを実施しました。オリジナルポスターで飾られた店内では職員、各スタッフがオリジナルワッペンを着用して、イベント限定の啓発ティッシュを配布しました。店外では、消防服、各ユニフォーム体験に併せて、消防車との記念撮影エリアを設けるなど、ご参加いただいた市民の皆さまに特別な一日を体験して頂きました。奈良クラブが参加することは奈良県内で初めてであり、新しい企画となりました。



消防署開放デーを開催

茨木市消防本部

茨木市消防本部では、11月10日（日）西河原分署にて、「消防署開放デー」を開催しました。

消火体験、がれき救助体験、救助工作車乗車体験など小さなお子様から楽しめるコーナーを設け、電気配線やスプレー缶による火災実験や住宅用火災警報器の紹介、特別救助隊によるロープ救助訓練をご覧いただきました。

約800人の来場者には、様々な体験を通じて、楽しみながら火災予防についての知識や関心を高めていただくことができました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

西宮市消防団本庁南地区5分団と西宮消防署 が震災対応訓練を実施しました！

西宮市消防局

令和6年10月20日、今後発生が予想される南海トラフ地震に備え、西宮市消防団本庁南地区5分団と西宮消防署が合同で、ボールや車両用ジャッキ、チェーンソーなどを使用し、瓦礫の下や倒壊建物内に閉じ込められた要救助者を救出する震災対応訓練を実施しました。

今後とも訓練を継続して、消防団員と消防職員の知識と技術の向上を図るとともに、双方の連携を強固なものとし、震災時の対応力強化に努めていきます。



おかやまマラソン2024に参加し、住宅用火災警報器の普及と定期的な点検を啓発!!

玉野市消防本部

玉野市消防本部と玉野地区防火協会では、「おかやまマラソン2024」に参加し、住宅用火災警報器のさらなる普及と定期的な点検を広く県民に呼びかける事業を実施しました。マラソン参加者の背中には、当消防本部で自作した住宅用火災警報器の設置と定期点検を促すゼッケンを貼り付け、総勢13名がマラソンを快走。事前の予報では雨でしたが、当日は参加者の熱意により天気恵まれ、沿道の応援者とランナーに住宅用火災警報器の普及啓発活動を行うことができました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】